

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# THP-COP[day1]+ 【BS】Rituximab 療法【同日】

週毎 コース予定

疾患名 悪性リンパ腫

主治医 指導医 HBs 抗原( + - ) HBc 抗体( + - ) HCV 抗体( + - )

## スケジュール

		day1	2	3	4	5
リツキシマブ BS	375 mg/m <sup>2</sup>	↓				
プレドニン(プレドニゾロン)	60 mg/m <sup>2</sup>	↓	↓	↓	↓	↓ day2 からは内服
ピノルビン(ピラルピシン)	50 mg/m <sup>2</sup>	↓				
オンコビン(ピンクリスチン)	1.4 mg/m <sup>2</sup> 【最高 2 mg】	↓				
エンドキサン(シクロホスファミド)	750 mg/m <sup>2</sup>	↓				

【注意】 \* リツキシマブ施行時は体温・脈拍・血圧測定・SpO2 測定は up 直前におこなうこと

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

【初回のみ】 \* 初回投与は必ず入院で実施

day 1 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル 125 mg 1C 内服

① イブプロフェン 100 mg 錠 デザレックス 5 mg 錠 内服

☆30 分後より

② 生食 500 mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)

③ リツキシマブ BS + 生食 適量 (10 倍希釈)

◎ 輸液ポンプにて 50 mL/時間で点滴静注

\*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用

④ 50 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注

⑤ 100 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 150 mL/時間で点滴静注

⑥ 150 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注

⑦ 200 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 250 mL/時間で点滴静注

THP-COP[day1]+【BS】Rituximab 療法【同日】

- ⑧ 250 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑨ 300 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 350 mL/時間で点滴静注
- ⑩ 350 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注
- ⑪ パロノセトロン 0.75 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ⑫ プレドニン + 生食 50 mL 点滴静注 5 分(600 mL/時間) もしくは 内服
- ⑬ ピノルビン + 5%ブドウ糖 50 mL 点滴静注 5 分(600 mL/時間)
- ⑭ オンコビン + 生食 50 mL 点滴静注 5 分(600 mL/時間)
- ⑮ エンドキサン + 生食 100 mL 点滴 60 分
  - ◎ 確保していた生食をエンドキサンと同時滴下 90 分で点滴静注

Day 2 - 3 アプレピタントカプセル 80 mg 1C 1×朝 内服

Day 2 - 5 プレドニゾロン錠 内服

【2 回目以降】 第1サイクルにおいて発現した有害事象が Grade 2 以下であった場合

day 1 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル 125 mg 1C 内服

① イブプロフェン 100 mg \_\_\_\_\_ 錠 デザレックス 5 mg \_\_\_\_\_ 錠 内服

☆30 分後より

- ② 生食 500 mL にて血管確保 維持 (20 mL/時間)
- ③ リツキシマブ BS + 生食 適量 (10 倍希釈)
  - ◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注
  - \*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用
- ④ 100 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑤ 200 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑥ 300 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
  - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注
- ⑦ パロノセトロン 0.75 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ⑧ プレドニン + 生食 50 mL 点滴静注 5 分(600 mL/時間) もしくは 内服
- ⑨ ピノルビン + 5%ブドウ糖 50 mL 点滴静注 5 分(600 mL/時間)
- ⑩ オンコビン + 生食 50 mL 点滴静注 5 分(600 mL/時間)
- ⑪ エンドキサン + 生食 100 mL 点滴静注 60 分

THP-COP[day1]+【BS】Rituximab 療法【同日】

◎ 確保していた生食をエンドキサンと同時滴下 90 分で点滴静注

Day 2 - 3 アプレピタントカプセル 80 mg 1C 1×朝 内服

Day 2 - 5 プレドニゾン錠 内服

	コース							
	/	/	/	/	/	/	/	/
リツキシマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ピノルビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
オンコビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
エンドキサン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								

	コース							
	/	/	/	/	/	/	/	/
リツキシマブ BS 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
ピノルビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
オンコビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
エンドキサン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認								